

「苛め・虐め」

おはようございます。

この二つはいずれも「いじめ」と読みます。日本のいじめは特に1985年（昭和60年）ごろから陰湿化した校内暴力をさすと言われていたのですが、未だに様々ないじめが発生し、学校ばかりでなく大きな社会問題にもなっています。いじめ（苛め、虐め）とは、「肉体的、精神的、立場的に自分より弱いものを、暴力や差別、いやがらせなどによって一方的に苦しめること」をいいます。私は、いじめは当事者ばかりでなくみんなの気持ちをも暗くするあってはならないもの、いじめは学校だけでなく大人の社会でも起こりうるもの、いじめはみんなだけでなくすよう心がけなければならないものだと考えます。

30年来の友人である洗足学園音楽大学教授 滝口亮介先生との共通の知人に公立中学校・公立高校の養護教諭として活躍している先生がいます。その先生が、いじめられている生徒の心に四季の花々が語りかけるとい詩に滝口教授が曲を付けました。

「いじめ」については、担任の先生や指導部の先生方から話されていますが、今日は、あらためてその曲のCDを聴きながら「いじめ」について考える機会としたいと思います。1番から5番まで歌詞が映し出されますので、一人ひとりしっかりと見て考えてください。

「心の扉を開いてー Open your Heart ー」

～滝口亮介作品集「トロイメ」より～

作詞 西川路由紀子
作曲 滝口 亮介

- | | | | |
|---|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | あついあつい夏の日に 泣いていた君よ
心の扉は暗いトンネルの中
悲しくうつむいた目で
ひまわり見た君は
悲しい悲しい涙ながす
ひまわりの花が 君にささやく
ひまわりの花が 君にささやく
泣かないで Open Your Heart | 2 | おだやかな秋の日に たたずむ君よ
心の扉はもうとじたまま
かぎをかけた心で
コスモス見た君は
小さく小さく唇をかむ
コスモスの花が 君に語る
コスモスの花が 君に語る
負けないで Open Your Heart |
| 3 | 木枯らし吹く冬の日さ さまよう君よ
心の扉は 凍りついていて
そっと開いた目で
パンジー見た君は
新たな新たな夢ひらく
パンジーの花が 君にほほえむ
パンジーの花が 君にほほえむ
がんばって Open Your Heart | 4 | うららかな春の日さ 旅立つ君よ
心の扉は大きな青空へと
心通じた友と
チューリップ見た君は
豊かな豊かな心ひらく
チューリップの花が 君に歌う
チューリップの花が 君に歌う
旅立とう Open Your Heart |
| 5 | 今新たな時がはじまる
君と友のために
君と友のために
見つめあおうよ お互いのひとみ
話し合おうよ みんないっしょに
ラララ・・・
見つめあおうよ お互いのひとみ
話し合おうよ 心開いて | | |